



## 「Koriyama Robot Lab2019」開催

昨年に引き続き、ものづくり企業全般向けの展示と、地域産業の特性を踏まえた食品製造業事業者向けの省力化、生産性向上を中心としたロボット展示の2部構成としました。

国内の大手ロボットメーカーのご協力により、第一部では、食品産業で役立つ機器・設備等を、第二部では製造全般向けの高効率な産業用ロボットと、小ロット多品種の作業向けの協働ロボットを展示します。

第1部 食品事業者向け展示 (10/28～10/31)

第2部 製造全般向け展示 (11/1～11/8)

各部とも、展示、見学会のほか、セミナーを開催します。ぜひ、ご来場ください。

記

- 開催期間：令和元年 10月28日(月)～11月8日(金)
- 会場：『ものづくりインキュベーションセンター』  
(郡山市田村町徳定字中河原 1-1 日本大学工学部敷地内)
- 主催：(公財) 郡山地域テクノポリス推進機構  
郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議
- 共催：日本大学工学部、郡山地域テクノポリス市町村協議会、  
郡山地域テクノポリス推進協議会
- 後援：福島県、圏域内各市町村(郡山市、須賀川市、石川町、  
鏡石町、玉川村、三春町)
- 協力：(株)安川電機、ファナック(株)、THK(株)、ヤマハ発動機(株)、  
マサモト(株)、高津伝導精機(株)、オリックス・レンテック(株)



昨年の様子

## 産学連携製造技術人材育成事業 マイスターズ・カレッジ2019 を開催



今年度のマイスターズ・カレッジは、実践的なロボットをテーマにニューメディア・コミュニティ事業と連携し、FA、IoT を実践する実務者を育てる講座です。

今回、産業用ロボットを操作するために欠かせない、**安全衛生特別講習の講座**もおこないますので、この機会に資格を取得するとともに、今後を見据え本講座

に是非ご参加ください。  
お申し込み方法などらしをご覧ください。

記

- 日程：令和元年 8月20日(火)～11月上旬
- 会場：郡山地域テクノポリス  
ものづくりインキュベーションセンター
- 参加費：30,000円  
(安全衛生特別講習を含む受講料金です。)
- 定員：10名
- 対象：自社の製造工程の生産性向上において、  
IT/IoT の活用を検討されている方、工場  
の自動化に取り組んでいる方
- 主催：公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構
- 共催：日本大学工学部、
- 協力：安川電機(株)、(株)安川エンジニアリング、  
FA プロダクツ

## 郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会 RPAセミナー報告

令和元年 7月19日(金)、働き方改革の一環として期待されている RPA について、テクノポリス圏域内及びこおりやま広域連携中枢都市圏内自治体職員向けと午後からは企業向けに、業務効率化や生産性向上を目的として開催しました。

開催日時：①自治体向け RPA セミナー 令和元年 7月19日(金) 10:00～12:00  
：②企業向け RPA セミナー 令和元年 7月19日(金) 14:00～16:00

会場：中央公民館 2F 第2講義室

内容・講師：(1)RPA の現状と未来 一般社団法人日本 RPA 協会 永岡翼 氏  
(2)RPA 事例のご紹介 郡山市こども部こども育成課主事 伊野波 盛斗 氏  
※(2)については①自治体向けのための開催

参加人数：計 67 名 (①28名 ②39名)

主催：郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会  
共催：郡山市/公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構  
協力：日本 RPA 協会



※RPA (ロボティク プロセス オートメーション) とは、ソフトウェアのロボット技術により、定型的な事務作業を自動化・効率化すること。特に、事務を補完・代行する仕組み。

# ちびっ子マイスターズ・カレッジ 2019 開催報告

## コース1 「動物の鳴き声を作ろう隊！」

■日時・会場：令和元年7月20日（土）9：30～12：00、13：15～15：45

日本大学工学部 8号館2階208 高周波実験室

■講師：日本大学工学部 電気電子工学科 准教授 田井秀一 氏

■参加人数：47組（親子）

■内容： サウンド IC を使った工作キットの工作手順について学んだ後、苦戦しながらも先生や学生さんからのアドバイスを受け全員が完成しました。電子回路が奏でるネコ・イヌ・ウシ・ニワトリの鳴き声を聞きながら基礎的な内容を学びました。



## コース2 「コンピューター動かし隊！」

■日時・会場：令和元年7月20日（土）14：30～16：30 日本大学工学部 70号館2階

令和元年7月21日（日）10：30～12：30 須賀川市民交流センターtette

14：30～16：30 須賀川市民交流センターtette

令和元年7月28日（日）10：30～12：30 郡山商工会議所会館

■講師：(株)プレイノベーション 代表取締役社長 菅家元志 氏

■参加人数：50人

■内容： 2020年度から必修化されるプログラミング授業に伴い、論理的思考力を養うプログラミングに興味をもつきっかけ作りとして、また将来のICT業界を担う人材の育成につながることを目的に、小学生5、6年生を対象に教育用プログラミング言語・Scratch を使用しプログラムを作成する体験講座を3会場（4講座）で開催しました。Scratch がインストールされたパソコンを使用、講師にScratch の操作方法や言語の意味などを学び、講師やアシスタントの補助を受けながらプログラムを作成しました。



## 中学生向け医工連携人材育成事業 開催報告 「医療の道を歩む、未来への第一歩」

■日時・会場：令和元年7月25日（木）13：30～16：30 福島医療機器開発支援センター

■内容・講師：(1) 医工連携人材育成に関する講義

日本大学工学部 医学博士・工学博士 教授 片岡則之 氏

(2) 体験実習 模擬手術体験、施設見学など

(一財)ふくしま医療機器産業推進機構 職員/ジョンソンエンドジョンソン 社員

■参加人数：40人

■内容： 郡山地域テクノポリス圏域における将来の医工連携を担う人材の育成を図るため、夏休みを利用し圏域内の中学生を対象に開催しました。

ふくしま医療機器産業支援センターを会場に、医療現場で活かされる様々な工学技術に関する講座をはじめ、カテーテル、心肺蘇生、内視鏡、模擬手術など様々な体験をしました。



## 今月のコラム

(インキュベーションマネージャー 吉田裕二)



現在ものづくりインキュベーションセンターに勤務していますが、この施設はご存じのように日本大学工学部の正面に向かって左側に在り、当施設の前には樹齢70年以上の桜の巨木が約100mに渡り続く桜並木が有ります。またその他多種の樹木が小さな学園の森を形成し、そこには、オナガ、シジュウカラ、ヒヨドリ、などの野鳥も多く見かける自然環境の良いところに在ります。

昨年春、事務所窓から見える桜の幹の小さな祠にハクセキレイが巣を作り、卵を温めている様子が見られました。それから数日間、親鳥はじっとして居ましたが、いつの間にか姿が見えなくなり、卵の孵った気配もなく、気になって巣を覗いてみると何も有りませんでした。あの親鳥の孵卵動作(?)は何だったのだろうと不思議でした。

今年になって当施設初めての日本大学工学部OBベンチャー企業が二社入居されました。学生時代に習得した機械工学や情報処理技術を生かして、新しい産業分野に果敢にチャレンジしようとする起業家達です。企業の高齢化が進む中でイノベーションの視点を持って仕事する若者達を見て、ふと昨年のハクセキレイの事を思い出しました。

今度は本当に卵を孵化(インキュベート)させ、しっかりと雛鳥を育てる親鳥のつもりで、若き起業家達の活躍に期待し、支援していききたいと思います。

発行元 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構/郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

